


第1回 長崎県シニア軟式野球大会実施要項

1. 主催 長崎県軟式野球連盟
2. 主管 長崎県軟式野球連盟諫早支部（諫早市軟式野球連盟）
3. 協賛 ダイワマルエス株式会社
4. 会期 令和3年11月13日(土)、14日(日) 二日間（雨天順延予備日は未定）
5. 会場 A：諫早市第1野球場 B：諫早市第2野球場
6. 参加資格 本年4月1日時点で満59歳に達している9名以上の選手で編成したチーム。
 - ・ チーム名は、2021年度長崎県軟式野球連盟登録の有無は問わない。
 - ・ 監督専任者の年齢制限は行わない。
 - ・ ユニフォームは全員の統一は行わず、背番号の制限(監督30、主将10)もない。
 - ・ 選手の背番号が重複している場合でも、参加申込書の記載は複数の同じ背番号も可とする。
 - ・ 参加選手は9名以上であれば、何人登録しても構わず、ベンチ入りも認める。
 - ・ 大会開催中に不慮の事故があった場合、大会の主催者(主管者)は、応急手当の他は一切の責を負わないので、参加選手はスポーツ安全保険等に加入していること。
7. 適用規則 2021年度公認野球規則、競技者必携に記載の項目、及び別に定める本大会特別規則を適用する。
8. 使用球 (公財)全日本軟式野球連盟公認ダイワマルエスM号球を使用する。
9. 参加申込 参加を希望するチームは長崎県軟式野球連盟ホームページから所定の参加申込書をダウンロードし、必要事項を正確に記入の上、連盟各支部を経由し令和3年**11月1日(月)**までに、下記アドレスへメール送信すること。

E-Mail yuki4410@sun.icv-net.ne.jp

 - ・ 選手欄は、監督・主将以下、その他の選手は背番号の若い方から記入すること。
 - ・ 参加申込書提出後は、選手の追加、変更及び背番号の変更は一切認めない。
10. 組み合わせ 参加申込書提出期限の翌日に、主管支部役員及び県連役員立会いで代理抽選を行なう。抽選の結果(組み合わせ表)は、11月3日(水)から『長崎県軟式野球連盟ホームページ』に掲載します。 <http://nagasaki89renmei.jp>  長崎県軟式野球連盟
ホームページのQRコード
11. 参加料 1チーム¥25,000 大会会場本部で試合前に打順表と交換で納入する。
12. 監督会議 行わない。
13. 開(閉)会式 開会式は行わない。諸注意事項及び選手確認は打順表提出時に行なう。閉会式は大会最終日の決勝戦終了後に表彰式と兼ねて行なう。
14. 表彰 優勝チームに優勝楯と賞状を、準優勝チームに準優勝楯と賞状を、授与する。
15. 旅費宿泊費 すべてチーム負担とする。
16. その他
 - ・ ベンチに入れるのは選手・監督のほか責任者・マネージャー・スコアラー各1名。
 - ・ 主催者・主管者は試合中の負傷、疾病に対し、応急手当のほかは責任を負わない。
17. 大会連絡者 諫早市軟式野球連盟 理事長 吉本 行範 090-4354-9403
E-Mail yuki4410@sun.icv-net.ne.jp
諫早市軟式野球連盟 事務局長 内田 良浩 090-5939-6810
E-Mail yochan332@outlook.jp

大会特別規則

- (1) 試合はすべて7回戦とする。
- (2) 得点差によるコールドゲームは、全試合5回以降7点差とする。
- (3) 試合途中での日没、降雨、その他の理由で審判員が試合続行不可能と判断した場合。
 - ① 5回が終了している場合は、その試合は正式試合となる(均等回の得点で勝敗を決する)。
 - ② 5回が終了していない場合は、その試合は成立せず、再試合を行なう。
- (4) EDH(特別指名打者)制を採用する。=10人攻撃制
 - ① 試合開始前にチーム代表者(又は監督)は、EDHを採用するか、しないかを申請する。
EDHを申請したチームは試合終了まで、EDHを採用しなければならず、試合途中からEDHを採用することはできない。
 - ② EDHの打者は攻撃のみの選手であり、打順は1番から10番まで自由に選べる。
 - ③ EDHの選手に代打・代走を送ることができる。
 - ④ EDHの選手も途中から守備につくことができる。その時、打順は変わらず攻撃にも参加できる選手となる。
 - ⑤ EDHの選手が守備についている選手と交代してその守備についたら、守備についていた選手は攻撃のみのEDHになるか、控えの選手がEDHとして出場する。しかし、打順の変更はできない。
 - ⑥ 一度守備についていた選手が攻撃のみのEDHになると、二度と守備につくことはできない。
- (5) リエントリー(再出場)制を採用する。
 - ① 試合前に記載した打順表の先発選手(EDHを含む10人)が、試合途中で交代した場合、一度に限り再出場ができる。ただし、先発時に記された打順にいる選手との交代に限る。
 - ② リエントリーで再出場した選手の守備位置(EDH含む)は、先発時以外でもかわらない。
- (6) 試合時間は1時間30分を超えて新しいイニングに入らない。
同点の場合は、タイブレーク制(無死一二塁・継続打順)で勝敗を決する。
時間の区切りは1時間30分に到達した時点で先攻チームが勝っている場合は、その裏の回まで行かない、後攻チームが勝っている場合は、攻撃中の打者が打撃を終了した時点で試合を打ち切る。
【タイブレーク方式】打者は前回からの継続打順とし、無死一・二塁(一塁走者は前位の打順の者、二塁走者は前々位の者)での攻撃を両チームが行なう。
代打、代走は通常ルールと同様に行うことができ、リエントリーも採用することができる。
- (7) 7回を終わって(または制限時間を超えて)同点の場合は、1回のみタイブレーク方式を適用し1回で決着がつかない場合は最終出場選手9人(1番打者から9番打者)による打撃順で、ジャンケンにより勝敗を決する(EDHを採用したチームは10番打者を除く)。
- (8) 投手板～本塁間の距離は16.30m(正規は18.44m)。塁間は25.00m(正規は27.431m)とする。
- (9) 金具付きスパイクでのプレーは禁止する。
- (10) 打者、走者、次打者、ベースコーチは必ずヘルメットを着用すること。
- (11) 捕手は全日本軟式野球連盟公認(JSBB)のマスク、レガース、プロテクター、およびS・Gマークのついた捕手用ヘルメットを装着しなければならない。
- (12) 雨天の場合でも試合を行うことや、午後から行うこともあるので大会本部に連絡をとること。
- (13) 悪天候のため試合日を延期する場合、日時・会場は県連と主管支部が協議のうえ決定する。チームの意向によって設定することはないので設定された日時と会場でできないチームは棄権とする。